

令和2年第3回大河原町教育委員会定例会会議録

1 招集日時 令和2年3月24日(火)

2 招集場所 大河原町役場 委員会室

3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、小山明子委員、鈴木洋教育長

4 説明のため出席した者

教育総務課長 佐藤勝弘、生涯学習課長 八島良隆、学校教育専門監 池田尚人

5 開 会 午後2時

6 令和2年第2回教育委員会定例会議事録の承認について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

舟山委員、丹羽委員 署名。

7 教育長報告

(1) 一般事務報告について

報告第3号 令和2年第1回大河原町議会定例会の結果について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

舟山委員 部活動指導員はどのような方になるのか。

教育長 卓球協会長と、中国出身で中国でも優秀な方。

丹羽委員 旧給食センターの解体費用が高いのではないか。

教育長 アスベスト等の関係もあるので。

報告第4号 大河原町外国語指導助手の給料及び旅費に関する条例を廃止するについて

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第5号 県費負担教職員の異動状況について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第6号 在学青少年教育相談員会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第7号 心のケアハウススーパーバイザー会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第8号 心のケアハウス学習サポートコーディネーター会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 9 号 心のケアハウス適応サポートコーディネーター会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 10 号 心のケアハウス事務局専門員会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 11 号 学校図書司書補助員会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 12 号 特別支援教育支援 A 会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 13 号 特別支援教育支援 B 会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 14 号 部活動指導員会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 15 号 社会教育指導員会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 16 号 スポーツ推進指導員会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 17 号 スポーツ推進事業業務員会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 18 号 昆虫標本意思管理会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 19 号 民俗資料収蔵室資料整理管理会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

報告第 20 号 大河原町駅前図書館司書における会計年度任用職員要項の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

一盃森委員 部活動指導員はどのように運用されていくのか。はじめが大切だ。

小山委員 地域に開放的になるといいと思う。

教育長 卓球の楽しさを伝えていって欲しいと話してある。

舟山委員 コミュニティスクールは柴田町で導入しているが、どうか。

教育長 東船岡小学校 1 校のみ導入している。大河原町は令和 4 年に 5 校にと考えている。

報告第 21 号 大河原町学力向上指導のための任期付教職員の採用等に関する条例施行規制の制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

(2) 専決事務報告

報告第1号 専決処分の報告について

(令和元年度大河原町一般会計補正予算(第13号))

(令和元年度大河原町一般会計補正予算(第14号))

(令和2年度大河原町一般会計予算)

一盃森委員 大河原小学校のグラウンドの土について。強風で全部とんでいく。どうにか
ならないのか。

佐藤課長 飛ばない土を実験中であるが、検討中である。

舟山委員 受水槽のメリット、デメリットはあるのか。

佐藤課長 受水槽は検査などの管理が必要になり維持費がかかる。

丹羽委員 LEDは電気代が安くなるが、工事費もかかるが効果があるのか。

佐藤課長 工事費もかかるが数年後には、回収できる。

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

8 議事

議案第3号 教育委員会本庁及び教育機関の職員の人事について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

議案第4号 大河原町教育委員会に属する県費職員の業務量の適切な管理等に関する 規制に制定について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

議案第5号 在学青少年教育相談の任命について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

議案第6号 おおがわら子どもの心のケアハウス職員の任命について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

議案第7号 特別支援教育支援の任命について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

議案第8号 令和2年度学校給食実施計画について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

議案第9号 社会教育指導員の任命について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

議案第10号 スポーツ推進指導員の任命について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

議案第11号 学校薬剤師の解任について

鈴木教育長 (委員全員に諮って) 承認する。

議案第12号 学校薬剤師の委嘱について

鈴木教育長 （委員全員に諮って）承認する。

議案第 13 号 大河原町駅前図書館司書の任命について

鈴木教育長 （委員全員に諮って）承認する

9 その他

(1) 教育長報告

令和元年度から令和2年度へ

年度最後校長会では、校長先生や川田先生が退職にあたり感謝を述べた。川田校長先生は不登校児童の卒業式を臨時に行っていたので遅れての出席だった。

新型コロナウイルス感染症への対応

これまでの臨時校長会の記録。国からの通知に基づいて学校での対応を考えてもらった。

令和時代のスタンダード

ギガスクール構想のメッセージ。一人1台のパソコン、ICT環境は手段であって目的ではない。力をつけさせていくことだ。

学力向上について「学力向上研究指定校について」

大河原小学校が次年度から3年間指定校になる。若い先生の勉強の機会とベテラン教員も勉強になるとの意識をもって引き受けてくれた。高い意識を持った教師集団になる。

卓越性の追求（佐藤学）について

授業も学びもベストをつくすこと。富裕地域は本人努力不足、貧困地域の家庭の能力欠如との考えはどちらも誤っていて、教師の授業の最高のものを提供していないため。

不登校児童生徒について

長期欠席者 173 名、全体の 7% いる。不登校が解消している優良事例は学校と保護者との連携ができているところが、改善している。

いじめ問題における保護者の対応

保護者から文書で回答をせよと言ってくる場合、わかっている事実を書いて示した方がよい。遺族が第三者委員作成の報告書を受け取らない。加害、被害児童生徒からの聞き取りの仕方を勉強しないといけない。大川小学校事故検証委員会においても、日本でトップレベルの専門家が聞き取りをしていたが難しかった。事実を子供から聞き取ることはとても難しい。

令和2年度当初の日程

県庁に集まらなくなつて、校長から辞令を交付することになった。時間短縮して行う。1 学期の始業式は先生と生徒の会う大切な時なので、実施する予定。

その他

二分の一成人式や安全な「ネット利用などを学ぶ」ロボットが先生の特別授業が新聞やテレビに取り上げられている。

一盃森委員	町としての対策をお知らせして欲しい。
教 育 長	積み残し分については、10時間くらいあればできるとの話2日くらいなのかなと考えているが、今後、校長会に諮って検討する。 積み残しの引継ぎをきちんとして欲しい。
舟 山 委 員	中学校は教科によって残時数が全然違う。長いスパンで考えないといけない。
教 育 長	4月は積み残しと学級作りをお願いした。
小 山 委 員	長い休みなので、新しい教科書が欲しいと話があった。
丹 羽 委 員	中学校の卒業式についてはどのようなだったか。

(2)課長報告

令和2年教育委員会の予定について
生涯学習課等主催事業について
おおがわらの学力向上について
フレスコ株式会社から贈呈について

10 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 次回は令和2年4月17日（金）午後1時から定例会を開催する。

11 閉会宣言 午後 時 分

令和2年4月17日

署名委員

署名委員